

# 公 告

次のとおり公募型プロポーザルに付すこととしたので公告する。

令和5年2月7日

広島県知事 湯 崎 英 彦

## 1 業務内容

### (1) 業務名

令和5年度広島県海外スタートアップ等連携実証プロジェクト創出業務

### (2) 業務の仕様等

公募型プロポーザル説明書及び仕様書による。

### (3) 履行期間

契約締結日から令和6年3月31日まで

### (4) 履行場所

仕様書のとおり

### (5) 事業予算額

25,000千円（消費税及び地方消費税相当額を含む。）

## 2 公募型プロポーザル参加資格

公募型プロポーザル参加資格要件として、次の(1)から(4)の事項を全て満たしていること（グループで参加する場合は、代表法人及び全ての構成法人が次の(1)から(4)の事項を満たすこと。）。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号。以下「施行令」という。）第167条の4の規定のいずれにも該当しない者であること。
- (2) 本件調達の公告日から契約締結日までの間のいずれの日においても、広島県の指名除外を受けていない者であること。
- (3) 本件調達の公告日から契約締結日までの間のいずれの日においても、低入札価格調査制度事務処理要領第11項に定める他入札への参加禁止措置の対象となっている者でないこと。
- (4) 広島県税、特別法人事業税及び地方法人特別税を滞納していないこと。

## 3 公募型プロポーザル手続等

### (1) 公募型プロポーザル説明書及び仕様書等の交付場所、交付期間及び入手方法

#### ア 交付場所

広島県商工労働局 イノベーション推進チーム 環境関連産業海外展開グループ

〒730-8511 広島市中区基町10番52号

電話 (082) 513-3364(ダイヤルイン)

電子メール syo-kankyo@pref.hiroshima.lg.jp

#### イ 交付期間

令和5年2月7日（火）から令和5年2月17日（金）まで（土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律〔昭和23年法律第178号〕に規定する休日を除く。）の午前9時から午後5時までの間、随時交付する。

#### ウ 入手方法

上記アの場所で直接受け取る又は広島県ホームページからダウンロードすること。

(2) 公募型プロポーザル参加資格の確認

ア 本件公募型プロポーザルへの参加を希望する者は、公募型プロポーザル説明書に明記されている公募型プロポーザル参加資格確認申請書及び必要な添付書類（以下「公募型プロポーザル参加資格確認申請書等」という。）を提出し、公募型プロポーザル参加資格の確認を受けなければならない。

確認の結果、公募型プロポーザル参加資格に適合するとされた者に限り、公募型プロポーザルに参加することができる。

イ 提出先

上記(1)アの場所

ウ 提出期限

令和5年2月17日（金）午後5時【必着】

エ 提出方法

持参、郵便等（郵便又は民間事業者による信書の送達に関する法律（平成14年法律第99号）第2条第6項に規定する一般信書便事業者又は同条第9項に規定する特定信書便事業者の提供する同条第2項に規定する信書便。）又は電子メールによる。ただし、郵送等による場合は、上記ウの期限までに必着することとする。

※電子メールの場合、1通当たりの容量は5MB以下とすること。

※持参する場合は、2営業日前までに問い合わせ先へ連絡すること。

オ 公募型プロポーザル参加資格の確認結果の通知

令和5年2月20日（月）までに通知する。

(3) 提案書の提出期限及び提出方法

ア 提出先

上記(1)アの場所

イ 提出期限

令和5年3月2日（木）午後5時【必着】

ウ 提出方法

持参又は郵送等による。ただし、郵送等による場合は、上記イの期限までに必着することとする。

※持参する場合は、2営業日前までに問い合わせ先へ連絡すること。

4 最優秀提案者の決定

(1) 審査方法

提案書及び提案書に係るプレゼンテーションの内容を基に、あらかじめ定めた提案書評価基準に従い、公募型プロポーザル選定委員会が審査し、評価基準に定める要件を満たし、かつ、最も高い評価値を得たものを最優秀提案者として決定する。

(2) 審査日程

令和5年3月8日（水）

(3) 提案書評価基準

評価項目については、「令和5年度広島県海外スタートアップ等連携実証プロジェクト創出業務企画提案書作成要領」に基づき記載した項目を対象に、評価を行う。

(4) 結果の通知

令和4年3月9日（木）までに、すべての提案書提出者に対し、メールで通知する。

## 5 その他

### (1) 契約手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨

### (2) 契約保証金

ア 県と締結した委託・役務業務契約を平成19年10月1日以降に解除され、その後、当該契約解除の要因となった業種の資格を入札参加資格要件とする県との契約を締結し、誠実に履行した実績がない者

契約金額の100分の10以上の額を納付。ただし、金融機関の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、県を被保険者とする履行保証保険契約又は県を債権者とする履行保証契約を締結した場合は、契約保証金の納付を免除する。

イ 上記ア以外の者

免除する。

### (3) 公募型プロポーザル参加者に求められる義務

公募型プロポーザル参加者は、契約を担当する職員から公募型プロポーザル参加資格確認申請書等について説明を求められた場合は、これに応じなければならない。

### (4) 契約における特約事項

この公募型プロポーザルによる契約は、広島県議会における当該契約に係る令和5年度歳入歳出予算が成立したときをもって効力を生じるものとする。

また、令和5年度の当該契約に係る歳入歳出予算の減額又は削除があった場合は、県はこの契約を解除することができるものとする。

### (5) 契約書作成の要否

要

### (6) その他

公募型プロポーザル説明書による。

## 6 問い合わせ先

広島県商工労働局 イノベーション推進チーム 環境関連産業海外展開グループ

〒730-8511 広島市中区基町10番52号

電話 (082) 513-3364(ダイヤルイン)

電子メール syo-kankyo@pref.hiroshima.lg.jp